

いぶり大根のお菓子「IBURIPS」の商品化支援

田嶋アドバイザーによる支援

開発中の新商品を知財で保護したいと相談を受けたことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 販売における特許出願と商標登録の効果を説明
- 特許出願支援
(発明の特定、明細書等出願書類作成指導、特許戦略策定等)
- 特許電子図書館(IPDL)を用いた先行技術調査および先願商標検索方法習得の支援
- 商標登録出願の支援
(出願書類作成指導等)

有限会社ゆめ企画

- 「いぶり大根」を原料に新商品を開発し、主力商品に育てたい!
- 同業他社からの類似品を防ぎたい!
- 特許を取得した自信作であることを消費者にアピール、ヒット商品に!
- 商標権を取得してブランド化を目指す!
- 安価で権利を取得したい!

特許情報活用による成果

特許出願 1件
特願2009-12582号

商標登録出願 1件
商標登録第5286431号

- 知的財産権に対する社内意識が大幅に向上
- 特許電子図書館(IPDL)を利用し、特許情報を積極的に活用
- TVで紹介され、話題に



この支援によって開発・販売された商品

商品名「IBURIPS」(商標登録第5286431号)

秋田名物いぶり大根漬けにひと工夫して、乾燥チップスのお菓子に仕上げました。塩味、砂糖味、カレー味の三種類があります。カレー味は県特産品コンクールにて奨励賞をいただきました。県内の空港等でユニークな特産お菓子として好評販売中です。

支援先企業の概要

会社名 有限会社ゆめ企画 須藤健太郎商店
 代表取締役 須藤 健太郎 住所 秋田県雄勝郡羽後町
 設立 2004年 資本金 1,000万円
 ホームページ <http://www.ugo-meisan.com>

田嶋 正夫(秋田県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

3年前にカレー味のいぶり大根漬け商品を開発した有限会社ゆめ企画から、類似品を防ぎたいとの相談があり、知財活用を勧め自社による特許出願をサポートしました。

今回またアイディAMANである須藤社長から、いぶり大根漬けを原料とする新たなお菓子を開発したので知的財産を活用したいという相談があり、前回と同様に新商品の工夫した製造技術については特許出願で、また商品名については商標登録を活用し、消費者に強くアピールしながら、模倣品の参入を牽制する知的財産を活用した販売策を提案させていただきました。

今後、効果的な広告宣伝活動を実施され、収益率の高い商品になることを期待しています。



平成22年1月現在